

重点観察対象者の定義変更等

神奈川県 医療危機対策本部室
2022.3.2

1 重点観察対象者及び自主療養対象者



重点観察対象者

※発生届やTeamの内容から特定する



自主療養対象者

重点観察対象者の定義

次の**いずれか**の条件を満たすこと

年齢

65歳以上もしくは**2**歳未満

酸素飽和度

SpO2値**95**以下

リスク

※
40～64歳でリスク因子を1つ以上持つ者
または年齢に関わらず妊娠している者

非重点観察対象者の定義

次の**いずれか**の条件を満たすこと

年齢

40歳～64歳は**重症化リスク因子が
無い場合のみ対象**

リスク

2歳～39歳は**重症化リスク因子の
有無に関わらず対象**

※リスク因子：糖尿病、慢性呼吸器疾患、心血管疾患、慢性腎臓病、肥満（BMI \geq 30）、悪性腫瘍、免疫低下状態、肝硬変
ワクチン2回接種を終えていない

2-1 患者への療養情報提供の課題と対応

これまでの課題



- 保健所からの連絡がない療養者は、療養に必要な情報を受け取れない
- 療養に関する質問が医療機関に入ってしまう
- チラシやしおりではサービス内容の変更等の細かな変化をすぐに反映できない



ショートメッセージサービス

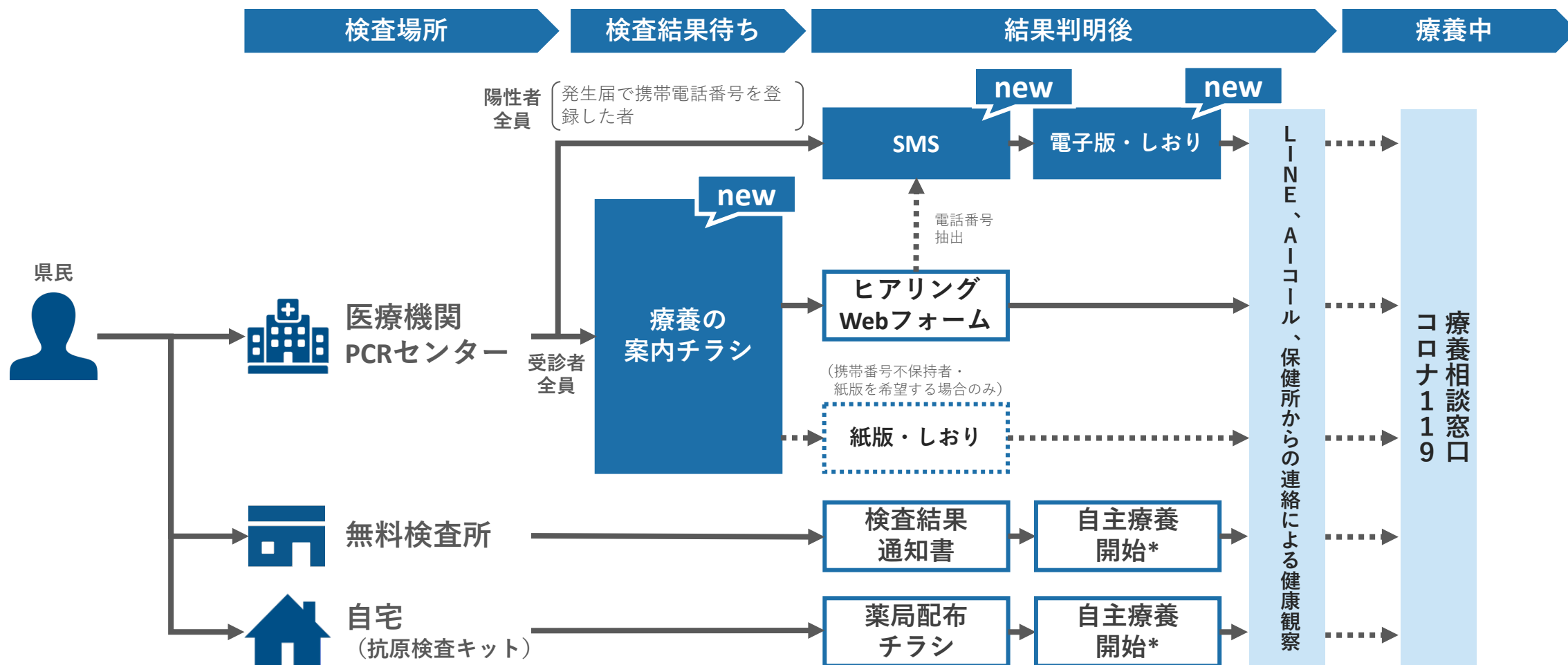
SMS

を導入しました

2022.3.1～県内全域で実施

- ① 携帯電話番号宛てにプッシュ型通知を送信
- ② 特に問合せが多い情報を確実に療養者に提供
- ③ LINE等の健康観察無応答者への回答促進通知にも活用

2-2 県民への情報アプローチの全体図

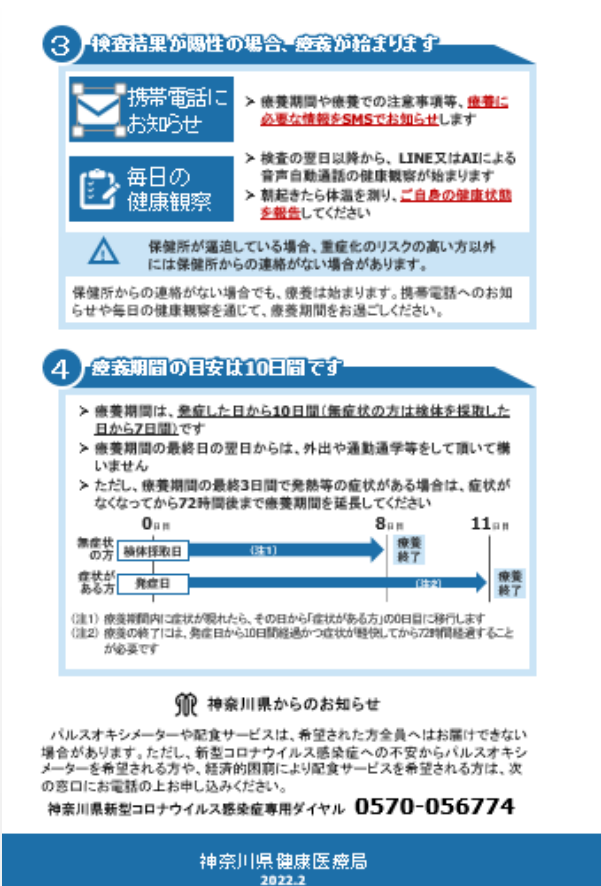


*自主療養を希望しない、あるいは対象でない場合は医療機関を受診

(参考) 療養の案内チラシ

表面

裏面



チラシの内容

① Webフォームへの誘導

従来配布していたチラシと同じ内容を明記

② 療養の流れ

保健所から連絡が来ないことがあること、SMSの連絡があること等を明記

③ 療養期間の目安

保健所やコールセンターに多くの質問が寄せられる療養期間の考え方を明記

チラシ : 療養の流れなど、
普遍的な内容

SMS : 重点観察対象者の定義など、
刻々と変わる施策の内容

➡ **チラシとSMSを組合せ、
確実に、機動的に対象者へ情報を伝達**

3 重症化リスク項目と複数項目の考え方 (医療機関へ周知)

HER-SYS入力画面 (「発生届」タブ)



SpO₂値
酸素飽和度 (室内機) %



リスク因子
重症化のリスク因子となる疾患の有無
悪性腫瘍
慢性閉塞性肺疾患 (COPD)
慢性腎臓病
糖尿病
脂質異常症
肥満 (BMI30以上)
喫煙歴
その他
臓器の移植、免疫抑制剤...
入院の必要性

ワクチン接種歴

接種歴を正確に入力頂ければ、接種日は正確でなくても構いません。

発生届のSpO₂値とリスク因子の有無から 重点観察対象者を特定します

○保健所の対応

	保健所 フォロー	デジタル療養 フォロー
 重点観察対象者	○	○
 上記以外	×	○

SpO₂値 **重症化リスク因子の有無**

ワクチンの接種歴 **携帯電話番号***


年月と日は曖昧でも・・・

の入力徹底をお願いします

(HER-SYSでの入力徹底をお願いしています。紙の場合は最新の様式をお使いください。)

*県から療養者にSMSで療養に関するメッセージを送ります

4 ファイザー社経口治療薬「パキロビッド®パック」の提供体制

区分	院内処方	院外処方	在庫確保	内容
神奈川モデル認定医療機関 (新型コロナ病床確保医療機関) ※ 2月28日以降も引き続き処方可能	○ 入院・外来等	○ ↑ 対応薬局 (県内9か所)	○	<ul style="list-style-type: none"> ファイザー社への登録 県による把握
2月28日～  病院・有床診療所 条件：コロナ診療実施・院内処方可能	○ 入院・往診等	×	×	<ul style="list-style-type: none"> ファイザー社への登録
	○	×	○	<ul style="list-style-type: none"> 県への登録 ファイザー社への登録